

留学生政策をめぐる現状と取組

文部科学省 高等教育局 学生・留学生課
留学生交流室



文部科学省



第3期教育振興基本計画について（平成30年6月15日閣議決定）

計画期間：2018～2022年度

第2部 今後5年間の教育政策の目標と施策群

2. 社会の持続的な発展を牽引(けんいん)するための多様な力を育成する

目標(7) グローバルに活躍する人材の育成

(測定指標)

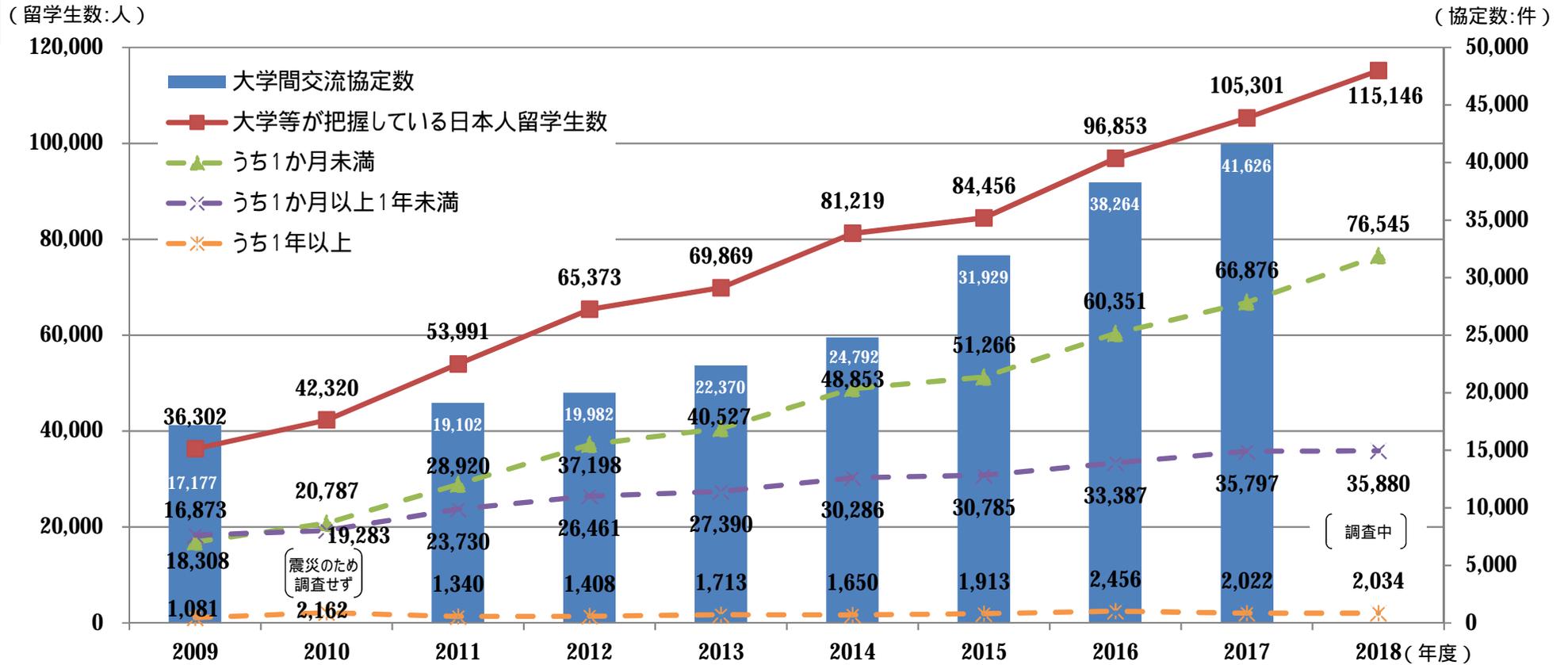
グローバルに活躍する人材の育成につながる短期留学者を増加させながら、大学等の日本人海外留生数 12万人を引き続き目指す

日本人生徒・学生の海外留学支援

- ・将来グローバルに活躍する意欲と能力ある若者に高等学校、大学等における留学機会を与えるため、官民が連携し、留學生の経済的負担を軽減するための取組や、海外留学に関する情報発信、海外勤務や海外留学の経験者の協力を得た海外留学への関心の喚起に向けた取組など留学への機運を醸成する取組の充実等を図る。
- ・長期留学への支援を引き続き推進していくとともに、大学等におけるグローバル人材育成プログラムの一環として行われる短期留学の支援、短期留学経験者の学位取得目的の長期留学の促進、短期留学の成果を定着させるための取組への支援等、短期留学の成果を活かしたグローバルに活躍する人材の育成を推進する。

大学等が把握している日本人学生の留学状況

推移



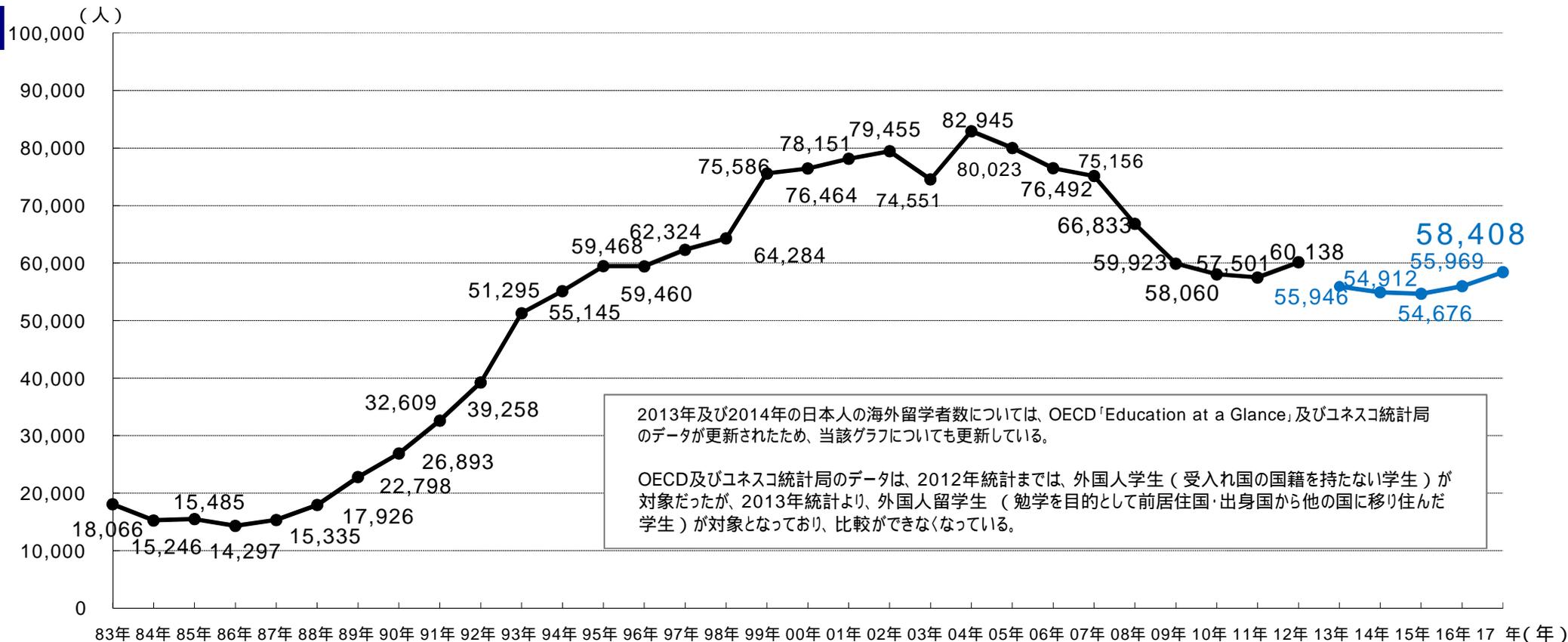
留学先国地域別

国・地域名	留学生数 (前年数)	対前年比	国・地域名	留学生数 (前年数)	対前年比
米国	19,891 (19,527)	364	台湾	5,932 (5,187)	745
オーストラリア	10,038 (9,879)	159	タイ	5,479 (4,838)	641
カナダ	10,035 (9,440)	595	フィリピン	4,502 (3,700)	802
韓国	8,143 (7,006)	836	ドイツ	3,387 (3,125)	262
中国	7,980 (7,144)	1,137	その他	33,221 (29,590)	3,631
英国	6,538 (5,865)	673	合計	115,146 (105,301)	9,845

(出典) 文部科学省「海外の大学との大学間交流協定、海外における拠点に関する調査」、日本学生支援機構「協定等に基づく日本人学生留学状況調査」

日本人の海外留学の状況

推移



(出典)OECD「Education at a Glance」、ユネスコ統計局、IIE「Open Doors」、中国教育部、台湾教育部

派遣先国・地域別

国・地域名	留学生数 (前年数)	対前年比	国・地域名	留学生数 (前年数)	対前年比
米国	18,753(18,780)	27	カナダ	1,665(1,563)	102
中国	14,717(13,595)	11,22	フランス	1,649(1,659)	10
台湾	8,413(7,548)	865	韓国	1,455(1,416)	39
英国	2,846(2,944)	98	ブラジル	1,111(935)	176
オーストラリア	2,244(1,748)	496	その他	3,739(3,984)	245
ドイツ	1,816(1,797)	19	合計	58,408(55,969)	2,439

大学等の留学生交流の支援等

令和2年度予算額
(前年度予算額)

80億円
81億円)



文部科学省

海外留学促進キャンペーン「トビタテ！留学JAPAN」

- ・留学の魅力や方法について情報を提供することにより、日本全体で若者や日本の海外留学の機運を醸成する。
- ・政府だけではなく、官民協働のもと社会総掛かりで取り組む。
- ・2020年までに日本人留学生倍増：大学生等6万人 12万人、高校生3万人 6万人
「意欲と能力のある全ての若者に、留学機会を」



トビタテ！
留学JAPAN
その経験が、未来の自信。

大学等の海外留学支援制度(国費による支援) 79億円(80億円)

- ・学位取得を目指し、海外の大学院、学部留学する日本人学生を支援(大学院学位取得型、学部学位取得型)。
- ・大学間交流協定等に基づき海外の高等教育機関へ短期留学する日本人学生及び我が国の高等教育機関で受け入れる短期留学生を支援(協定派遣型・受入型)。また、渡航費等初期経費も含めた支援等により留学の負担軽減を図る。

大学院学位取得型

【H30】	【H31】	【R2】
252人	252人	252人

学部学位取得型

【H30】	【H31】	【R2】
78人	119人	160人

協定派遣型

【H30】	【H31】	【R2】
21,000人	20,450人	20,000人(渡航支援金1,600人を含む)

協定受入型

【H30】	【H31】	【R2】
5,000人	5,000人	5,000人

官民協働海外留学支援制度 ～トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム～ (民間資金による支援)

- ・民間の協力を得て、実社会で求められる資質・能力の育成を社会全体で集中的に支援するための官民が協力した新たな海外留学支援制度。
- ・産学官が連携した支援コースを設定し、留学の質の向上、留学の目的明確化のため、事前・事後研修、留学中のプロジェクト、留学後のコミュニティを提供。
- ・プログラムの実施に要する経費は、民間資金を活用(目標：200億円)。

支援企業・団体 246社・団体 約118.3億円(令和2年1月22日現在)

派遣留学生の応募・選考結果

第1期～第10期 4,572人の学生を採用し、順次海外留学開始

第11期 544人(159校)

第12期 514人(158校)

第13期 選考中

高校生コース

第1期～第5期 2,685人の生徒を採用し、順次海外留学開始

この他に、地域人材コース高校生等枠として8名の高校生を採用

地域人材コース(採択された23地域事業のうち2地域は終了)

平成27・28年度 採択地域事業：15地域事業

平成29年度 採択地域事業：5地域事業(平成29年6月現在)

平成30年度 採択地域事業：3地域事業(平成29年12月現在)

日本人の海外留学促進事業 0.8億円(0.8億円)

日本人の海外留学者数を大幅に増加させるため、大学等や民間企業等と連携して海外留学促進活動を行い、オールジャパンで若者の海外留学の機運を醸成する。

趣旨・目的

協定受入・協定派遣

諸外国の大学等の学生交流の拡充及び各国間の相互理解と友好親善の増進を図るため、大学間交流協定等に基づき、海外の高等教育機関へ派遣する日本人留学生や我が国の高等教育機関に短期で受け入れる外国人留学生を支援する。

学位取得

我が国のグローバル化や国際競争力の強化を促進するため、我が国の大学等の学生等を世界の最先端の教育研究活動を行っている海外の大学等に留学させ、学位の取得を支援する。

支援人数・金額(令和2年度予算額(案))

協定受入・協定派遣

各大学がプログラムを申請
 支援期間: 1年以内

・協定受入: 1,600百万円(5,000人)

奨学金月額: 80千円

・協定派遣: 5,130百万円(20,000人)

奨学金月額: 60千円、70千円、80千円、100千円

渡航支援金: 256百万円(1,600人)

学位取得

支援期間:原則学部4年・修士2年・博士3年を限度

・学部学位取得型: 432百万円(160人) **[学年進行による新規採用45人]**

奨学金月額: 59千円、74千円、88千円、118千円

授業料支給上限額: 2,500千円

・大学院学位取得型: 641百万円(252人)

奨学金月額: 89千円、104千円、118千円、148千円

授業料支給上限額: 2,500千円

審査等経費

(独)日本学生支援機構で実施する審査等の経費

・審査経費: 50百万円

・教職員研修試行実施経費: 14百万円

短期留学の成果定着のための教職員研修の実施

過去の支援人数の推移

年度	協定受入型	協定派遣型	学位取得型	
			学部	大学院
2016年度	6,000人	23,000人	—	270人
2017年度	5,000人	22,000人	45人	252人
2018年度	5,000人	21,000人	78人	252人
2019年度	5,000人	20,450人	119人	252人

出身国・派遣国実績(平成30年度)

出身国(協定受入)			派遣国(協定派遣)			派遣国(学部学位)			派遣国(大学院学位)		
順位	国名	人数	順位	国名	人数	順位	国名	人数	順位	国名	人数
1	中国	1,306	1	アメリカ	3,845	1	アメリカ	30	1	アメリカ	94
2	アメリカ	830	2	タイ	1,609	2	カナダ	13	2	英国	73
3	タイ	767	3	オーストラリア	1,579	3	英国	12	3	フランス	25
4	大韓民国	719	4	英国	1,148	4	オーストラリア	9	4	ドイツ	11
4	台湾	719	5	カナダ	1,108	5	オランダ	2	5	カナダ	10

海外留学支援制度(学部学位取得型) 令和2年度予算額:432百万円(160人)

1. 趣旨・目的

我が国と諸外国との相互理解と友好親善を増進し、国際的にも指導的立場で活躍できる優秀な人材の育成に努め、グローバル人材の育成に必要な日本人学生の海外留学を促進するとともに、我が国の国際化・国際競争力強化に資することを目的とします。

2. 支援内容

派遣学生に必要な授業料及び奨学金を支給する。

(1)奨学金月額: 59,000円～118,000円 地域によって異なる (2)授業料: 実費額(上限250万円)

3. 支援期間: 原則4年間

支援期間中に退学等となった場合は、本制度による支援は終了となる。
支援期間は、延長できない。

4. 支援対象

(1)対象分野:

学士の学位取得が可能な分野(芸術の実技分野を除く)。

(2)対象国(地域):

(1)について学位取得が可能な大学が所在する諸外国(地域)。

応募時点において、外務省の「領事サービスセンター(海外安全担当)」の情報提供サービス等における海外安全ホームページ上「レベル2:不要不急の渡航は止めてください。」以上に該当する地域に所在する大学は支援対象外とします。

(3)留学先大学:

学士号が取得できる諸外国(地域)の大学

5. 派遣学生の要件

- ・日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者(特別永住者を含む。)
- ・国費による制度の支援を受けて自身が留学で得た経験や成果を将来にわたって日本社会に還元し、国や社会に貢献する者で、機構が依頼する各種イベントへの参加、書籍への執筆、調査等に協力する者
- ・支援開始までに留学先大学の入学許可を得ることができる者

新型コロナウイルス感染症の影響を受けての 海外留学支援制度（学部学位取得型）における対応

奨学金支給の柔軟化

○従来の対応

派遣学生の身の安全や健康を守る観点から、感染症危険情報レベル2上の国・地域への留学については、渡航の見直しや帰国を促すことを目的として、奨学金の支援対象外としていた



○新型コロナウイルス感染症の影響を受けての対応

派遣中の学生

航空便の運休・減便の影響（費用の高騰を含む。）や現地の移動制限等により、通常時に帰国する場合と比べて困難が伴う場合はレベル2以上であっても支援を継続

一時帰国中の派遣学生

帰国後もオンライン等により派遣先大学等の学修を継続している場合は支援を継続

上記に加え、学位取得型においては、休学や卒業時期が延期となった者に対し、支援期間の延長を行うこととしている。

2019年度・2020年度 海外留学支援制度(学部学位取得型) の選考結果

2019年度及び2020年度募集の選考結果

1. 2019年度募集の選考結果

採用者数: 45人(応募者数: 149人)

(1) 応募者数内訳

(単位:人)

国・地域名	応募者数	採用者数
米 国	75	20
英 国	25	8
豪 州	19	7
カナダ	8	2
他	22	8
合計	149	45

(2) 採用者の主な留学先大学

国・地域名	大 学 名
米 国	マサチューセッツ工科大学
	ジョージア工科大学
英 国	ロンドン大学
	キングス・カレッジ・ロンドン
豪 州	オーストラリア国立大学
	メルボルン大学
オランダ	ライデン大学

2. 2020年度募集の選考結果

採用者数: 45人(応募者数: 207人)

(1) 応募者数内訳

(単位:人)

国・地域名	応募者数	採用者数
米 国	93	27
英 国	39	5
豪 州	26	4
カナダ	21	3
他	28	6
合計	207	45

(2) 採用者の主な留学先大学

国・地域名	大 学 名
米 国	イエール大学
	ブラウン大学
	コロンビア大学
英 国	ロンドンスクールオブエコノミクス & ポリティカルサイエンス
豪 州	メルボルン大学
シンガポール	シンガポール国立大学

海外留学支援制度(学部学位取得型) 採用者の出身高校一覧

2019年度募集 採用者の出身高等学校 全29校(合計:45人)

都道府県	国公立	出身高校名	採用者数	都道府県	国公立	出身高校名	採用者数
北海道	公立	北海道札幌国際情報高等学校	1人	東京都	私立	雙葉高等学校	1人
福島県	公立	福島県立郡山商業高等学校	1人	神奈川県	公立	横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校	1人
千葉県	私立	渋谷教育学園幕張高等学校	1人	静岡県	公立	静岡県立沼津東高等学校	1人
東京都	国立	お茶の水女子大学附属高等学校	1人	静岡県	私立	加藤学園暁秀高等学校	2人
東京都	国立	東京芸大附属国際中等教育学校	2人	愛知県	私立	平山学園清林館高等学校	1人
東京都	公立	東京都立飛鳥高等学校	1人	京都府	公立	京都府立嵯峨野高等学校	1人
東京都	公立	東京都立国際高等学校	7人	京都府	私立	立命館高等学校	1人
東京都	公立	東京都立白鷗高等学校	1人	京都府	私立	立命館宇治高等学校	4人
東京都	私立	佼成学園女子高等学校	1人	奈良県	私立	西大和学園高等学校	1人
東京都	私立	国際基督教大学高等学校	1人	大阪府	公立	大阪府立茨木高等学校	1人
東京都	私立	芝高等学校	1人	大阪府	私立	関西学院千里国際高等部	2人
東京都	私立	渋谷教育学園渋谷高等学校	1人	兵庫県	公立	神戸市立葺合高等学校	2人
東京都	私立	玉川学園高等部	1人	愛媛県	公立	愛媛県立今治北高等学校	1人
東京都	私立	桐朋高等学校	1人	福岡県	公立	福岡県立香住丘高等学校	1人
東京都	私立	広尾学園高等学校	4人	計			45人

海外留学支援制度(学部学位取得型) 採用者の出身高校一覧

2020年度募集 採用者の出身高等学校 全35校(合計:45人)

都道府県	国公立	出身高校名	採用者数	都道府県	国公立	出身高校名	採用者数
青森県	公立	青森県立八戸高等学校	1人	神奈川県	公立	横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校	1人
茨城県	公立	茨城県立竹園高等学校	1人	神奈川県	公立	横浜市立金沢高等学校	1人
茨城県	私立	茗溪学園高等学校	1人	神奈川県	私立	横浜雙葉高等学校	1人
千葉県	私立	学校法人市川学園市川高等学校	1人	神奈川県	私立	公文国際学園高等部	1人
千葉県	私立	渋谷教育学園幕張高等学校	1人	神奈川県	公立	神奈川県立湘南高等学校	1人
東京都	私立	郁文館グローバル高等学校	1人	神奈川県	私立	洗足学園高等学校	1人
東京都	私立	玉川学園高等部	1人	長野県	私立	佐久長聖高等学校	1人
東京都	私立	広尾学園高等学校	4人	静岡県	私立	加藤学園暁秀高等学校	2人
東京都	私立	渋谷教育学園渋谷高等学校	1人	京都府	公立	京都府立桃山高等学校	1人
東京都	私立	淑徳高等学校	1人	京都府	私立	立命館宇治高等学校	1人
東京都	私立	女子聖学院高等学校	1人	大阪府	公立	大阪府立三国丘高等学校	1人
東京都	私立	城北高等学校	1人	兵庫県	私立	須磨学園高等学校	1人
東京都	私立	聖学院高等学校	1人	奈良県	私立	智辯学園奈良カレッジ高等部	1人
東京都	私立	創価高等学校	1人	福岡県	公立	福岡県立城南高等学校	1人
東京都	国立	東京学芸大学附属国際中等教育学校	3人	熊本県	私立	九州学院高等学校	1人
東京都	公立	東京都立国際高等学校	5人	熊本県	公立	熊本県立玉名高等学校	1人
東京都	公立	東京都立小石川中等教育学校	1人	日本国外	私立	外国学校(セネガル)	1人
東京都	私立	目白研心高等学校	1人	計			45人

日本人の海外留学促進事業等について

1. 概要

日本人の海外留学者数を大幅に増加させるため、大学等や民間企業等と連携して海外留学促進活動を行い、オールジャパンで若者の海外留学の機運を醸成するため、若者に対して、積極的な働きかけを行うことにより、海外留学者数を着実に増加させるとともに、企業及び大学の支援体制の改善や保護者の理解を図るため、理解増進のための取組や大学への情報提供等を行う。

2. 海外の大学(学部)進学を希望する生徒への取組等

- ・全国の都道府県教育委員会に協力を依頼し、
教職員向けに海外の大学への進学指導に関するオンライン説明会を実施予定。
→2019年度は11都道府県(北海道、埼玉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、岐阜県、愛知県、広島県、徳島県、香川県)において、説明会を実施。
- ・**海外留学相談ホットラインを設置**し、経験豊富な留学カウンセラーが留学に関する質問に対応。
→【参照URL】 https://www.tobitate.mext.go.jp/univ/graduate_school/
(質問例) 求められる英語力や学力、留学までのスケジュール、アルバイト、費用、奨学金、病気になった時、出願方法と必要書類、卒業難易度 等

気軽に質問
してください!

3. (独)日本学生支援機構 オンラインによる 海外留学説明会・海外留学フェア2020(実施予定)

(<https://ryugaku.jasso.go.jp/>)

- ・開催日時等の詳細はおって上記URL内で案内予定。



世界地図をひらいて
大学を選ぼう。

世界の大学に入学し、卒業する。その夢を実現できる方法があります。
【奨学金や卒業後サポートする留学プログラムがあります】

＜奨学金＞
＜卒業後＞
＜最大給額＞
最大給額約400万円/年を支給
返還不要です!
＜奨学金＞
＜卒業後＞
＜最大給額＞
最大給額約400万円/年を支給
返還不要です!

海外留学支援サイト <http://ryugaku.jasso.go.jp/>

ご清聴ありがとうございました

